

平成 2 9 年 9 月

伊東市議会 9 月定例会

決算大綱質疑要旨

伊東市議会

決 算 大 綱 質 疑 順 序

- 1 正風改革クラブ 井 戸 清 司 君
(9月12日(火) 午前10時～午前11時30分)
- 2 自 民 ・ 絆 中 島 弘 道 君
(9月12日(火) 午後1時～午後2時30分)
- 3 民 進 ク ラ ブ 四 宮 和 彦 君
(9月12日(火) 午後2時40分～午後3時40分)
- 4 公 明 党 鳥 居 康 子 君
(9月13日(水) 午前10時～午前10時45分)
- 5 日 本 共 産 党 重 岡 秀 子 君
(9月13日(水) 午前10時55分～午前11時40分)
- 6 伊 東 新 時 代 。 杉 本 一 彦 君
(9月13日(水) 午後1時～午後1時45分)

決算大綱質疑要旨

正風改革クラブ 井戸清司

平成28年度伊東市各会計歳入歳出決算を踏まえ、以下伺う。

1 一般会計歳出について

(1) 第3款民生費に関し、以下2点伺う。

ア インターンシップ検討委員会について、検討内容及び実施状況を伺う。

イ 障害者自立支援事業について、当初予算に対し1億3,194万円の増額になった要因及び事業の内容を伺う。

(2) 第4款衛生費に関し、以下3点伺う。

ア 第1項保健衛生費における一般経費について、当初予算に対し825万円余の増額となった理由並びに臨時職員賃金及び備品購入費の増額理由を伺う。

イ 地域少子化対策強化事業について、当初予算に対し減額となった理由並びに各事業の成果及び内容を伺う。

ウ 車庫管理費について、現車庫の老朽化に伴う維持管理の状況を伺う。

(3) 第6款農林水産業費に関し、以下2点伺う。

ア 林産物開発支援事業補助金について、事業の内容及び成果を伺う。

イ 伊豆・いとう地魚王国事業について、事業の内容及び成果を伺う。

(4) 第7款観光商工費に関し、以下4点伺う。

ア 負担金を支出している富士箱根伊豆テーマ地区推進協議会について、協議会の内容を伺う。

イ 地域活性化事業における各事業、とりわけ高校生観光交流推進事業及び地域活性化インターンシップ事業について、内容及び成果を伺う。

ウ 第70回桜祭記念事業について、成果を伺う。

エ 商工業振興補助事業について、当初予算から大幅な増額決算となっているが、各事業の内容及び成果を伺う。

(5) 第12款公債費に関し、これまでの推移及び今後の見通しを伺う。

2 一般会計歳入に関し、市民税及び入湯税の収入状況を踏まえ、市内経済の状況をどのように捉えているか、見解を伺う。

3 基金に関し、以下2点伺う。

(1) 各基金の運用状況を伺う。

(2) 減債基金について、今後の方針を伺う。

4 特別会計について

(1) 競輪事業特別会計に関し、平成26年度から3年連続して黒字決算を続け、一般会計に繰り出しを行っているが、平成28年度決算をどのように評価しているか伺う。

(2) 介護保険事業特別会計に関し、第3款地域支援事業費における介護予防サービス事業については、要支援・要介護状態の発生を予防し、また、軽減を図るための重要な事業であると考え、介護予防事業として特に力を入れて実施している事業及びその内容を伺う。

5 平成28年度伊東市各会計歳入歳出決算を踏まえ、新年度予算にどのように反映させていくか、市長の考えを伺う。

決算大綱質疑要旨

自民・絆 中島弘道

平成28年度伊東市各会計歳入歳出決算を踏まえ、以下伺う。

1 一般会計歳出に関し、義務的経費である人件費、扶助費における生活保護費及び公債費が、対前年度比でそれぞれ減となっているが、その要因及び今後の見通しを伺う。

2 一般会計歳入について

(1) 市税全体では対前年度比1.1%の増となっているが、市民税及び軽自動車税の増額要因及び今後の見通しを伺う。

(2) ふるさと伊東応援寄附金の増額要因を伺う。

(3) 収入未済額について、以下2点伺う。

ア 市税において、対前年度比3億294万3,266円、14.3%の減となっているが、各税目の要因を伺う。

イ 次の3点に関し、収入未済額の発生要因及び縮減対策について伺う。

(ア) 私立保育所保育料

(イ) 住宅使用料

(ウ) 生活保護費返還金

3 特別会計について

(1) 下水道事業特別会計に関し、処理区域の拡張及び接続率の向上のための課題及び今後の見通しについて伺う。

(2) 競輪事業特別会計に関し、11年連続して黒字決算となった要因をどのように捉えているか、また、今後の見通しについて伺う。

(3) 国民健康保険事業特別会計に関し、以下2点伺う。

ア 国民健康保険加入者の減少要因を伺う。

イ 国民健康保険税の収入率は58.9%、収入未済額は13億9,202万1,154円となっているが、その要因をどのように捉えているか、また、収入率向上の対策について伺う。

(4) 介護保険事業特別会計に関し、地域支援事業費の増額要因を伺う。

4 平成28年度各会計予算案公表資料において主要事業とされた次の事業に関し、これらを実施したことによる効果、課題及び今後の展望について伺う。

(1) 魅力あるまちづくり事業

(2) 個人番号カード発行等事業

(3) 避難行動要支援者名簿システム更新事業

(4) 高齢者公共交通機関割引証購入費助成事業

(5) 被保護者就労準備支援事業

(6) 母子保健型利用者支援事業

(7) 親性準備教室事業

(8) 子育てサロン委託事業

- (9) 産後ケアショートステイ・デイサービス委託事業
- (10) 対島地区ごみ収集委託事業
- (11) 美しい伊豆創造センター負担金
- (12) 地域活性化インターンシップ事業
- (13) 起業支援及び空き店舗対策補助事業
- (14) 景観形成廃屋等除却行為助成事業
- (15) 市営住宅解体事業
- (16) 市立幼稚園預かり保育事業
- (17) 学校給食センター運営について

決算大綱質疑要旨

民進クラブ 四宮和彦

1 平成28年3月定例会において、予算を計上した移住促進PR及び企業誘致活動については、人口減少対策に一定の効果があるとし、また、今後、庁内の関係各課で組織する移住促進連絡会議において、企業誘致を含む効果的な施策を検討していく旨の答弁があったことから、以下5点伺う。

(1) 企業誘致につなげていくとした情報収集の活動内容及び成果について

(2) アンテナショップや移住相談施設を利用した相談会等のイベント参加による成果について

(3) 各種ホームページの活用等による本市の魅力発信の成果について

(4) 移住促進連絡会議において検討し、その後実施された施策の内容及び成果について

(5) これら事業、施策の人口減少対策としての成果について

2 将来を見据えた施策との観点から、以下3事業の成果を伺う。

(1) 未来の起業家育成補助事業について

(2) 高校生観光交流推進事業について

(3) 地域活性化インターンシップ事業について

3 学校調理場運営事業及び学校給食センター運営事業について、以下4点伺う。

(1) 学校給食センター食材購入事業における食材の地元業者からの購入実績について

(2) 学校給食地産地消推進事業の成果について

(3) アレルギー対応について

(4) 食中毒防止対策について

決算大綱質疑要旨

公明党 鳥居康子

- 1 平成28年度一般会計決算について、以下2点伺う。
 - (1) 歳出について、経常経費における人件費が16.9%、公債費が3.4%の減とする決算であるが、これらをどのように評価しているのか、また、今後の推移見込みを伺う。

 - (2) 歳入について、自主財源において市税全体では対前年度比1.1%の増となっている一方で、入湯税が2.1%の減となっていることから、市内経済の状況をどのように判断しているか伺う。

- 2 財政調整基金について、平成28年度中に4億円を取り崩し、平成29年5月末の現在高は前年度と比べ3.0%の減となったことから、今後の積み立てと運用に対する考えを伺う。

決算大綱質疑要旨

日本共産党 重岡 秀子

1 ごみ収集事業に関し、以下3点伺う。

- (1) ペットボトルのステーション収集の成果をどのように評価しているか、また今後の課題について伺う。

- (2) 民間事業者である伊東市一般廃棄物協同組合とはどのような契約を締結しているか、また雇用の創出や雇用の安定にどのような効果があったと考えているか伺う。

- (3) ごみ収集業務の民間委託についてどのように考えているか、今後の方針と計画について伺う。

2 高齢者の生活支援・介護予防サービスの提供体制を整備するため実施した生活支援体制整備事業に関し、以下2点伺う。

- (1) 生活支援の担い手の育成を図る生活支援サポーター養成講座について、どのように実施され、修了者はどのように活動していくのか、また、今後の計画について伺う。

- (2) 生活支援コーディネーターの役割として、関係機関やサービス事業主体などのネットワークづくりが期待されていたが、どのように進められたか、その成果及び課題について伺う。

3 伊豆半島の市町が共同して組織し、伊豆半島ランドデザインを推進する美しい伊豆創造センターに関し、以下2点伺う。

(1) 観光部会が注力した活動について、その内容と成果及び課題を伺う。

(2) 横浜に開設したアンテナショップについて、目的、内容及び成果を伺う。

決算大綱質疑要旨

伊東新時代。 杉本 一彦

- 1 第3款民生費第3項生活保護費に関し、以下3点伺う。
 - (1) 本市における生活保護を受給している世帯数、人員及び扶助額の推移について伺う。
 - (2) 生活保護の受給理由はどのようなものがあるか、また、世帯類型別の受給率を伺う。
 - (3) 本市の生活保護受給率は、県下で最も高いと聞かすが、平成28年度の状況を伺う。

- 2 第4款衛生費第2項清掃費第2目じん芥処理費に関し、本市のごみ収集業務について、以下3点伺う。
 - (1) 各地区別の可燃ごみの搬入量を伺う。
 - (2) 対島地区の一般廃棄物収集運搬業務の民間委託について、課題や問題点を伺う。また、分譲地のごみ収集については、ごみ収集費用の一部を助成することで対応しているが、問題点はないか伺う。
 - (3) 全国的にもさまざまな行政サービスが民間に委託される傾向にある中で、本市におけるごみ収集業務について、どのように検討されているか、また、今後の方針について伺う。

3 第4款衛生費第3項環境保全費第1目環境保全費に関し、愛護動物等対策事業について、以下3点伺う。

(1) ねこの去勢・不妊手術補助金の利用状況及び条件について伺う。

(2) 全国的にTNR（野良猫を捕獲して避妊手術を施し、元の場所に戻す活動）の取り組みが推進されているが、本市の取り組み状況及び今後の方針について伺う。

(3) 全国各地域で動物殺処分ゼロを目標に掲げる自治体がふえて来ているが、本市が殺処分ゼロに向けて行ってきた対策と成果及び今後の展望を伺う。

4 第9款消防費第1項消防費について、本市の消防団の編成は、昭和40年頃から大きく変わっていないが、市内の人口減少、高齢化、各地域の人口動態の変化等を踏まえ、将来に向けて消防団の機構改革や再編成等について、どのような検討がされてきたか、また、今後の展望について伺う。